(再案内)

大社福人研発第 300 号

平成 30 年 12 月 19 日

各社会福祉施設長・機関長 様
各市町村社会福祉協議会 事務局長 様

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター
所 長 真 田 政 稔
(公 印 略)

平成 30 年度 コミュニティソーシャルワークスキルアップ研修

〈専門研修 I〉「CSWスーパーバイザー実践連続講座」のご案内について

当センターの事業につきましては、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、市町村が配置するコミュニティソーシャルワーカーをはじめとする、地域福祉のセーフティネット構築の役割を担うコーディネーター（福祉専門職）のスキルアップ及びスーパーバイザーの育成を図るため、専門研修 I として「CSWスーパーバイザー実践連続講座」（全 2 回）を開催いたします。業務ご多忙とは存じますが、該当する職員の参加につきましてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 開催要項 別紙のとおり

2. 参加対象

地域福祉の専門的な相談支援を行う地域福祉コーディネーター（福祉専門職）としての実践経験が概ね 5 年以上（通算）の職員で、市町村内の社協や施設、NPO、市町村行政等に配置の CSW に対するスーパーバイザーの役割を果たす立場にある職員。

3. 定 員

30 人（定員を超えた場合は、活動経験、志望動機等により選考させていただきます）。
必ず、2 回連続での参加を原則とします。

4. 日時・会場 開催要項記載のとおり

5. 受講料 7,000 円（全 2 回分一括）※受講決定通知時に振込先をご案内します

6. 参加申込 別紙受講申込書を平成 31 年 1 月 16 日（水）までに FAX でお送り下さい
※申込期限を平成 31 年 1 月 31 日（木）まで延長とする。

7. その他 今年度の、現任訓練としてのコミュニティソーシャルワークスキルアップ研修は専門研修 I <CSW 活動実践のための「課題別」事例研究：全 3 回> と、<SV 実践連続講座：全 2 回> と専門研修 II <テーマ別：全 2 回> から構成されています。

8. 問い合わせ先

（福）大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ
(担当：真田・矢田)

(TEL) 06-6762-9035 (FAX) 06-6764-5149

平成 30 年度

コミュニティソーシャルワークスキルアップ研修〈専門研修 I〉

CSWスーパーバイザー実践連続講座 開催のご案内

1. 趣 旨

今日では、CSW という名称でなくても、各種の相談支援機関などの専門職には、広くコミュニティソーシャルワーク、あるいは地域を基盤としたソーシャルワークの考え方に基づく実践が求められる状況にあります（こうした専門職を総称して CSW とします）。地域課題や個別ニーズが複雑かつ深刻なケースが増える中、個々のワーカーの力量の高さはもとより、CSW 全体のスキルアップにつなげていくためのスーパーバイズ（以下、SV）の機能が不可欠です。

昨年度の本ゼミでは、職場や組織、地域などの活動領域におけるスーパーバイザーの役割や機能を確認するとともに、スーパーバイザーとしての役割の内、3つの実践テーマをとりあげ、SVにおける実際について体験しました。

本連続講座では、「スーパーバイザー」としての位置づけが明確でない地域においても、市町村あるいは一定の圏域内における SV 機能の必要性を確認し、具体的な SV の実践事例を参考に、その考え方や方法を学ぶことで、CSW としてのスキルを高めていけるようにします。

さまざまな地域支援者や関係機関との連携・協働において、より効果的な支援を進めていくために、求められる SV の視点・スキルを事例を通して受講生同士で学び合い、CSW としての明日からの実践に活かしていただくことをねらいとした講座です。

2. 主 催 (福) 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ

3. 参加対象 地域福祉の専門的な相談支援を行う地域福祉のコーディネーター（福祉専門職）

いきいきネット相談支援センターのコミュニティソーシャルワーカー
+
地域包括支援センターの相談員、社会福祉協議会の相談員、市町村行政職員（地域福祉担当部署等）
社会福祉施設の総合生活相談に従事する相談員（社会貢献・地域貢献）
隣保館等で総合生活相談に従事する相談員、障がい者相談支援事業所の相談員 等

《こんな方におすすめです!》

- ★昨年度までの本研修（CSW スーパーバイザー養成ゼミ）受講生
- ☆管内で、基幹的役割のある機関に配置の CSW
- ☆地域活動、相談活動に従事する地域福祉コーディネーターへの SV 的役割を求められている CSW や職員
- ★CSW のスキルアップや連携強化に取り組んでいきたいと考えている職員

☛ 定員 30 名（定員を超えた場合は活動経験、志望理由等により選考させていただきます。）

4. 受講料 7,000 円（受講決定通知にて、振込口座を指定いたします）

5. 実施日時・会場 ◇時間帯は、13:30~17:00（休憩含む）

	日 時	会 場
第 1 回	平成 31 年 2 月 4 日（月）	大阪社会福祉指導センター 4 階研修室 3
第 2 回	2 月 25 日（月）	大阪社会福祉指導センター 4 階研修室 3

大阪社会福祉指導センター（〒542-0065 大阪市中央区中寺 1 丁目 1-54）

<地下鉄谷町線 谷町 6 丁目駅 4 番出口より徒歩約 5~6 分>

6. 申込等について

- 別紙受講申込書にて、平成31年1月16日（水）までにFAXでのお申込みをお願いいたします。
申込締切を平成31年1月31日（木）まで延長
- 必ず2回連続での参加をお願いします。遅刻欠席なく2回の出席をされた方には、大阪福祉人材支援センター所長名で修了書を発行いたします。

7. 内 容 ◆担当講師：武庫川女子大学 松端 克文氏

	テーマ（予定）	内容（予定）
第1回 2/4	・事例を通して学ぶSVの実際	* 泉佐野市では、1名の基幹型CSW(=SV)のもと、4名のCSWを配置して、定期的にスーパービジョンを含めたCSWの会議が行われています。こうした体制のもとで、CSWの実践とスーパービジョンの状況を報告していただき、演習を通して、（自らがSVではない、あるいはSVが配置されていないような地域でも）スーパーバイズの機能を学ぶことで、日々の実践をより高めていくための知識と技術を学びます。
第2回 2/25	・スーパーバイズ機能と役割 ・相談援助におけるSV ・地域生活支援におけるSV	* 講義と事例の分析を通して、 ・CSWおよびSVについての基本の理解 ・職場や関係機関との連携・協働 ・個別課題から地域課題に展開していく上で、どのように地域課題を把握し、新たな資源・しくみやサービスを開発していくか、地域支援におけるCSWおよびSVに求められる理論と方法について学びます。

8. 問い合わせ 大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループ

(真田・矢田) Tel : 06-6762-9035 Fax : 06-6764-5149

CSW スーパーバイザー実践連続講座《受講申込書》

FAX番号：06-6764-5149 (番号はお間違のないようお願いいたします)

法人名 _____ 施設名 _____
 TEL _____ FAX _____
 申込担当者名 _____

フリガナ	年齢	職種名	役職名
氏名			

福祉関係所持資格状況：1. 社会福祉士 2. 精神保健福祉士 3. 介護支援専門員
 4. その他 ()

相談活動 経験年数 (内訳)	■地域福祉コーディネーター（福祉専門職）経験年数 通算 <input type="text"/> 年 ■いきいきネット相談支援センターのCSW _____年 ■その他（具体的に） (① ②) ① _____年 ② _____年
----------------------	---

【研修志望動機】

【スーパーバイズの実践状況について】

あなたが、実践を行う中で困難と感じていることや課題だと感じている事をご記入下さい。(※個人が特定できる情報等の記載は避けてください)。

※本申込書に記載された事項につきましては、個人情報保護等の規定に則り適正な管理を行い、本研修実施に関する業務以外に使用することはいたしません。